

【選択:今すぐ教えられる小学校英語教育:

新学習指導要領とこれに基づく評価を見据えて】

■開講日程

◇事前学習期間	2020年10月30日(金)～11月15日(日)
◆双方向型ライブ配信日時	<u>2020年11月23日(月・祝)13時～15時</u>
◆修了試験	2020年11月23日(月・祝)15時～

■担当講師 佐藤 久美子 (大学院教育学研究科 教授)

■主な受講対象者 小学校教諭※、中学校(英語科)教諭 ※主な対象者

■講習の概要

- ・子どもが母語を獲得・発達する過程について得られた研究成果を基に、小学校英語の指導法について実践的な演習を行う。
- ・新学習指導要領を見据えたこれからの小学校英語教育の方向性について解説し、これに沿った具体的な演習を行う。
移行教材 Let's Try!とこれに【プラスα】した教え方を、これまでの研究校の例などを挙げて解説し、演習を行う。
- ・クラスルームイングリッシュを交えながら、教科横断型の英語の授業を紹介する。
- ・小中一貫英語教育を行うための指導法や教材のヒントを学ぶ。

■講習内容と到達目標

◇事前学習(3時間:課題含む)

1. 『イラスト図解 小学校英語の学び方 25のルール』(佐藤久美子著 講談社)を読み、コメント・感想を書いていただきます。これを基に、オンライン双方型授業でも、意見を述べていただいたり、皆さんでディスカッションしたりします。
2. 『子どもの母語の獲得』(佐藤久美子解説)に関するビデオを見ていただき、コメント・感想を書いていただきます。これを基に、第2言語獲得と比較しながら、オンライン双方型授業でも、意見を述べていただいたり、皆さんでディスカッションしたりします。

◆双方向型ライブ配信(30分ずつ、4レッスンを行います。計:2時間)

◇Lesson 1

新学習指導要領に沿った授業構成・指導案の立て方: Small Talk から、児童が主体的に考える活動(Activity)・発表(Production)までの構成とその指導法を学ぶ

【到達目標】①小学校英語で実践できる内容を体験し(チャンツ・アクティビティ・必然的なコミュニケーションの取り方など)、児童の視点に立った指導ができる。
②中学校英語教育でも役立つ、Small Talk について理解する。

◇Lesson 2

絵本を用いた指導法-英語でのやりとり、絵本に基づくActivityから文字指導

【到達目標】①絵本の読み聞かせを体験し、基本的な教室英語(Classroom English)や易しい英語による応答表現を使い、絵本の指導ができる。
②中学校英語教育でも役立つ、リーディングの仕方を理解する。

◇Lesson 3

新学習指導要領に沿った評価方法

- 【到達目標】①評価方法を理解する。
②実際の Activity を使った評価方法を学び、評価ができる。
③中学校英語教育にも役立つ評価の仕方を知る。

◇Lesson 4

学年や発達段階を考慮した教科横断型学習の指導とその実践例

- 【到達目標】①教科横断型の各学年に応じた授業内容を理解し、自らも指導案などが立てられ、授業の計画ができる。

■受講上の参考資料等

- ・テキスト：『イラスト図解 小学校英語の教え方 25のルール』佐藤久美子著（講談社）
- ・参考文献：『こうすれば教えられる小学生の英語：考え方から研修、指導案まで』佐藤久美子著（朝日出版社）